

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社日本製鋼所広島製作所社	階数	地上10F
建設地	広島県広島市安芸区船越南二丁目	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、市街化区域	平均居住人員	306人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年10月 予定	評価の実施日	2018年8月20日
敷地面積	5,835 m ²	作成者	臼井 千尋
建築面積	1,775 m ²	確認日	2018年8月20日
延床面積	11,548 m ²	確認者	定森 淳一



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 83% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 83%

④上記+ 83%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境 (スコア= 3.1)

音環境	3.3
温熱環境	3.0
光・視環境	3.5
空気質環境	2.9

Q2 サービス性能 (スコア= 2.6)

機能性	2.1
耐用性	2.9
対応性	3.0

Q3 室外環境 (敷地内) (スコア= 2.4)

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性	3.0

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー (スコア= 4.0)

建物外皮の	3.0
自然エネ	3.0
設備ンステ	5.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル (スコア= 3.1)

水資源	3.4
非再生材料の	3.1
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境 (スコア= 3.4)

地球温暖化	3.6
地域環境	3.5
周辺環境	3.2

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.3

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.7	スコア = 2.1	スコア = 2.9
設計の計画上添段に配慮した事項 // LED照明等の高効率設備機器の採用。// 省水型機器・リサイクル資材を採用し、資源・マテリアル対策に配慮。/ LCCO ₂ 排出率=83%。	設計の計画上添段に配慮した事項 条例に準拠した緑地計画で、敷地内温熱環境に配慮。/ 広島市の指導要綱の駐輪・駐車台数以上を確保し、交通負荷抑制に配慮。	設計の計画上添段に配慮した事項 耐用年数の長い内装材・材料を使用し、耐用性の向上に配慮。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される